

一覧表① 第3次環境保全計画取組状況

基本目標1 持続可能な脱炭素社会の推進

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	交通政策課
事業名称	モビリティ・マネジメント						
事業の概要							
マイカーからの転換をはじめとした公共交通の利用促進を図る。							
令和6年度	実績						
	わんさかフェスタ、宇治環境フェスタなどのイベントにおける公共交通の利用を啓発し、バスのルートや停留所を表示した「お出かけマップ」を配布した。【配布数:約 2,000 枚】						
	目標	「お出かけマップ」配布数:1,500 枚					評価
次年度の課題と目標							
市内の主な鉄道駅・バス停留所の利用者が前年度の水準を維持すること。【目標 利用者数:3,500 千人以上】							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	交通政策課
事業名称	きょうとエコサマーへの参画						
事業の概要							
モビリティ・マネジメントを推進するため、夏休みに対象の路線バスの運賃を大人 1 人につき同伴の小学生の子ども 2 人まで無料とする京都府の「きょうとエコサマー」事業に参画し、児童に公共交通への理解を深める機会を提供する。							
令和6年度	実績						
	「きょうとエコサマー」に参画し、小学校へのチラシの配布や市政だよりへの掲載を通じて、市民に事業を周知した。						
	目標	京都府の依頼に応じて参画し、事業の広報を行う。					評価
次年度の課題と目標							
「きょうとエコサマー」の利用者が前年度の水準を維持すること。【目標 利用者数:70,000 人以上】							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	交通政策課
事業名称	地域公共交通活性化事業						
事業の概要							
環境負荷の軽減を図るため、既存公共交通の利用促進や、地域と協働した公共交通の確保を通じて、乗り合いによる移動を促進する。							
令和6年度	実績						
	わんさかフェスタに参加し、公共交通の利用を啓発するとともに、明星町地区においてバス路線の確保及び利用を促進するため、「のりあい交通事業」を実施した。【収支率:68.6%】						
	目標	収支率:70%					評価
次年度の課題と目標							
イベントで公共交通の利用を啓発するとともに「のりあい交通事業」を実施する。【目標 収支率:70%】							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	交通政策課
事業名称	山間地域移動支援事業						
事業の概要							
環境負荷の軽減を図るため、地域が主体となり地域交通を確保することにより、地域住民等の移動手段を確保するとともに、乗り合い移動を促進する。							
令和6年度	実績						
	炭山区町内会が行う交通空白地有償運送に対し、補助金の交付を行った。【延べ利用者数:91 人】						
	目標	延べ利用者数:150 人					評価
次年度の課題と目標							
炭山区町内会が行う交通空白地有償運送に対し支援を行う。【目標 延べ利用者数:150 人】							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	交通政策課
事業名称	高齢者買物移動支援事業						
事業の概要							
環境負荷の軽減を図るため、既存の移動手段を利用することにより、個別移動ではなく乗り合いによる移動を促進する。							
令和6年度	実績						
	紫ヶ丘地域において、徳洲会病院が運行する送迎バスへの混乗を行った。【延べ利用者数:578 人】						
	目標	延べ利用者数:50 人					評価
次年度の課題と目標							
紫ヶ丘地域において、徳洲会病院が運行する送迎バスへの混乗を行う。【目標 延べ利用者数:500 人】							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	農林茶業課
事業名称	農業生産性等向上支援事業						
事業の概要							
生産性コスト上昇分を農作物価格に反映しづらい現状を踏まえ、物価高騰対策として、生産性向上、効率化、省エネ化などを目的とした資材・機器の導入を支援する。							
令和6年度	実績						
	生産性の向上、効率化、省エネ化などを目的とした資材・機器の導入を支援するため補助金を交付した。【交付件数:43件】						
	目標	生産性の向上等につながる資材・機器の導入を支援することで、市内農家の安定的な農業経営を支える。					評価
次年度の課題と目標							
事業の周知を図り、市内農家の安定的な農業経営を支えることを目的に事業を実施する。【目標 交付件数:50 件】							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	農林茶業課
事業名称	環境循環型農業促進事業費						
事業の概要							
持続可能で循環型社会に沿った生産形態の実現を目指すため、農産物の再利用に向けた取組を行う農業者を支援する。							
令和6年度	実績						
	農産物の再利用に向けた取組を行う農業者を支援するため補助金を交付した。【交付件数:2 件】						
	目標	農産物の再利用に向けた取組に対して支援することで、循環型社会に沿った生産形態の実現を目指す。					評価
次年度の課題と目標							
事業の周知を図り、循環型社会に沿った新たな生産形態の実現を目指し営む活動を支援する。【目標 交付件数:3 件】							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	環境企画課
事業名称	脱炭素経営の促進						
事業の概要							
事業者の脱炭素経営を促進するため、省エネ対策やエネルギーコスト削減に繋がる取組、補助制度などの情報提供を行う。							
令和6年度	実績						
	事業者向けゼロカーボンセミナー及び出前講座を実施し、脱炭素経営、省エネ診断、ESG 投資などに関する情報を提供した。【事業者向けセミナー:2 回】						
	目標	事業者向けセミナー:2 回					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度は参加事業者数が少なかったため、広報を充実させる。また、脱炭素経営に取り組む事業者が増えるよう、セミナー等において脱炭素経営による経営改善やブランディング効果などの情報提供を行う。【目標 事業者向けセミナー:3 回】							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	開発指導課
事業名称	開発指導事務						
事業の概要							
環境負荷の少ない都市基盤の整備を図るため、開発事業者と協議し、道路や歩道を整備して道路交通の適正化を図り、温室効果ガス排出量の削減を目指す。							
令和6年度	実績						
	宇治市開発事業ガイドライン等に基づき、開発事業者と事前に協議を行い、道路幅員等その他道路の整備について指導を行い、協力を求めた。						
	目標	開発事業者と事前に協議を行い、良好な居住環境の整備に努めるよう指導する。					評価
次年度の課題と目標							
宇治市開発事業ガイドライン等に基づき、開発事業者と事前に協議を行い、良好な居住環境の整備に努める。							

基本目標	1	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	交通政策課
事業名称	利便性向上に向けた交通環境の整備						
事業の概要							
公共交通機関の利用を促進するため、鉄道駅を含む駅周辺のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化をはじめとした利用環境及びサービスの向上を図る。							
令和6年度	実績						
	JR 西日本と協力し JR 黄檗駅のバリアフリー化工事を R7 年度にかけて実施した。						
	目標	1 駅(R7 年度末:合計 14 駅)					評価
次年度の課題と目標							
市内の全ての鉄道駅のバリアフリー工事を完了する。【目標 R7 年度末:14 駅】							

基本目標	1	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	新たな技術の活用						
事業の概要							
再生可能エネルギーの利用促進を図るため、次世代型太陽光発電などの新技術に関する情報収集を行うとともに、これらの社会実装に向けた取組に協力する。(再掲 5-2-3)							
令和6年度	実績						
	ペロブスカイトの開発を行う市内ベンチャー企業と今後の連携について協議を行ったが、具体的な取組には至らなかった。						
	目標	新たな技術の活用					評価
次年度の課題と目標							
企業との協議の場を持ち、開発状況に関する情報収集を行う。							

基本目標	1	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	脱炭素電力導入メリットの情報提供						
事業の概要							
再生可能エネルギーの利用促進を図るため、脱炭素電力の導入メリットの情報提供を行う。							
令和6年度	実績						
	脱炭素電力の導入メリットの情報提供に向けた検討を行ったが、情報提供は出来なかった。						
	目標	情報提供					評価
次年度の課題と目標							
脱炭素電力の導入メリットの情報収集を行い、ホームページ等で掲載できるよう検討を進める。【目標　ホームページ掲載:1回】							

基本目標	1	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助事業						
事業の概要							
住宅における再生可能エネルギーの利用を促進するため、自宅に住宅用太陽光発電及び蓄電設備を同時に設置した人又は両設備が設置された新築住宅を取得した人に経費の一部を補助する。(FIT 対象)							
令和6年度	実績						
	補助件数の拡充と補助制度の見直しを行ったことにより、目標は達成できなかったものの、交付件数は前年度の 32 件を大きく上回った。【交付件数:49 件】						
	目標	交付件数:100 件					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度は補助制度の見直し及び補助件数の拡充により、交付件数は増加したが、目標に至らなかったため、ホームページやチラシなどで補助制度の周知を図る。【目標 交付件数:60 件】							

基本目標	1	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	ゼロカーボン設備導入事業費補助金						
事業の概要							
住宅におけるエネルギーの自立化及び効率化を推進するため、自宅に住宅用太陽光発電及び蓄電設備などを同時に設置した人(個人)に経費の一部を補助する。(非 FIT 対象)							
令和6年度	実績						
	11 月から国の固定価格買取制度の認証を取得しないことを要件とする新制度を開始したが、周知期間及び受付期間が短かったことなどから申請は無かった。						
	目標	交付件数:100 件					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度は制度の周知不足及び期間要件等の制約により申請がなかったため、ホームページやチラシなどで補助制度の周知を図り、申請を促す。【目標 交付件数:20 件】							

基本目標	1	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	再生可能エネルギーに関する補助制度等の情報提供						
事業の概要							
再生可能エネルギー設備等の導入促進のため、国・京都府などが実施している補助制度に関する広報に協力する。							
令和6年度	実績						
	京都府の太陽光発電共同購入事業のチラシの市政だより同時ポスティングに協力した。また、事業者向けセミナーにおいて国・京都府の再エネ等補助金の説明を行った。						
	目標	国・京都府の補助事業の啓発					評価
次年度の課題と目標							
京都府の太陽光発電共同購入事業のチラシと市政だよりとのポスティングに協力する。また、ホームページや市政だよりにより国・京都府の補助事業に関する記事を掲載する。							

基本目標	1	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	再生可能エネルギーの普及促進						
事業の概要							
太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギーの普及促進を図るため、講座や学習会を開催するとともに、ホームページや市政だよりにおいて情報を提供する。							
令和6年度	実績						
	eco ット宇治とともに「DIY で出来る小さな太陽光発電入門講座」、「太陽光を上手く使おう！」などの講座を実施した。また、市政だよりでのコラム掲載や補助制度に関するチラシの作成・配布により普及啓発を行った。【講座:2回、市政だより掲載1回】						
	目標	講座:1 回、市政だより掲載1回					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度の太陽光発電講座は定員を大きく上回る申込があり、関心の高さが伺えた。R7 年度も、自らが作製する太陽光発電講座の開催、市政だより等への啓発記事の掲載、補助制度に関するチラシの作成・配布を行う。【目標 講座:2 回、市政だより掲載 1 回】							

基本目標	1	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	建築指導課
事業名称	再生可能エネルギーの導入基準適合指導						
事業の概要							
京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例に基づき、再エネ設備の導入義務がある。特定建築物(2,000㎡以上)については建築計画に関する届出を、また、準特定建築物(300㎡以上 2,000㎡未満)については工事完了報告の義務がある。							
令和6年度	実績						
	全ての特定建築物(2,000㎡以上)については、基準適合を確認した。準特定建築物(300㎡以上 2,000㎡未満)については、1件指導中である。						
	目標	全ての届出対象について、当該基準適合					評価
次年度の課題と目標							
窓口対応や他課から情報共有により把握した 300㎡以上の建築予定の事業者に対し、一層丁寧に本条例の目的・必要性を説明し、全ての対象建築物の基準適合するよう指導する。							

基本目標	1	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	環境企画課
事業名称	市の公共施設に関する太陽光発電シミュレーション						
事業の概要							
市有施設における再生可能エネルギー設備等の導入を進めるため、市の公共施設に太陽光発電を設置した場合の発電量等のシミュレーションを行う。							
令和6年度	実績						
	シミュレーションを実施するため、施設の図面等の確認を行ったものの、年度中に実施はできなかった。						
	目標	シミュレーションの実施:1 か所					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度は図面の手配に時間がかかった。R7 年度は施設管理者に設置状況を照会し、簡易シミュレーションの手法を検討を進める。【目標 シミュレーションの実施:1 か所】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	建築事業者等への情報提供						
事業の概要							
ZEH、電気自動車の充電設備などの普及促進を図るため、建築事業者等に ZEH・V2H 充放電設備・充電設備・太陽光発電設備補助金の情報提供を行う。							
令和6年度	実績						
	建築事業者への ZEH 補助金のチラシ配布を行った。【送付件数:41 件】						
	目標	一斉送付:1 回					評価
次年度の課題と目標							
R7 年度は ZEH 補助金だけでなく、脱炭素関連補助金の情報を掲載したチラシを送付し、周知を図る。【目標 一斉送付:1 回】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	ゼロ・エネルギー・ハウス普及促進事業						
事業の概要							
ZEH の普及促進を図るため、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅(ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH))を新築・購入を行った人に経費の一部を補助する。							
令和6年度	実績						
	環境省の ZEH 補助金の交付を R6 年度に受けた人を対象に補助金を交付した。【交付件数:2 件】						
	目標	交付件数:30 件					評価
次年度の課題と目標							
環境省の ZEH 補助金を申請しているケースの問い合わせが少なく件数が低調だった。ホームページやチラシなどで周知を図り、R8 年度に向けては国の他の補助金を申請要件に加えることを検討する。【目標 交付件数:10 件】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	学校改革推進課
事業名称	(仮称)西小倉地域小中一貫校整備事業						
事業の概要							
エネルギー利用の効率化を図るため、R8 年 4 月に開校する、宇治西小倉学園は、高断熱化、高効率空調を採用し、エネルギー使用量を低減できる施設整備を行い、ZEB-Oriented を取得する予定である。							
令和6年度	実績						
	R5 年度から体育館等の空調設備の設計業務を開始しており、体育館空調設備を設置した後も施設全体で、ZEB-Oriented の取得が可能となるように、設計業務を行い、R6 年 2 月から建設工事を開始した。						
	目標	-					評価
次年度の課題と目標							
建設工事の最終年である R7 年度は、工事の完了に加えて、R8 年 4 月の開校にあわせて備品等の整備を行う。また、ZEB-Oriented の取得を行う。							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	2	所管課	産業振興課
事業名称	先端設備等導入支援事業						
事業の概要							
高効率機器・設備の導入促進を図るため、ICT 化や自動化、省電力化等により労働生産性の向上を目的とした先端設備等の取得に要する経費と DX 推進にかかる経費の一部を補助する。							
令和6年度	実績						
	市内中小事業者の経営力の強化を図るため、国等の補助金対象外の先端設備等の導入を行う事業者に対し、補助金を交付し、労働生産性の向上を支援することができた。【交付件数:23 件】						
	目標	交付件数:20 件					評価
次年度の課題と目標							
先端設備等の取得に要する経費や DX 推進にかかる経費の一部を補助することで、中小事業者が行う労働生産性の向上や付加価値の増加に対する支援を行い、経営力の強化を図る。【目標 交付件数:20 件】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	2	所管課	環境企画課
事業名称	建物の断熱化や高効率機器等の普及促進						
事業の概要							
エネルギー利用の効率化を図るため、建物の断熱化や高効率機器の導入を促進する。							
令和6年度	実績						
	eco ットカフェで建物の断熱に関する講座を実施した。また、事業者向けセミナー等において、断熱と健康の関連等を周知した。また、高効率給湯機器等の導入に関する国の補助制度のチラシを配架し、市政だよりコラムに掲載し周知した。【講座:2 回】						
	目標	講座:2 回					評価
次年度の課題と目標							
断熱の必要性が十分に周知できていないため、建物の断熱に関する講座を開催するとともに、様々なセミナーにおいて断熱による様々な効果等を周知する。また、市政だより等を用いて、国・京都府の断熱や高効率機器に関する補助金の周知を図る。【目標 講座:3 回】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	2	所管課	水管理センター
事業名称	上下水道施設の機械設備及び電気設備更新						
事業の概要							
エネルギー利用の効率化を図るため、設備の更新にあたり、高効率機器を積極的に選定する。							
令和6年度	実績						
	基幹ポンプ場の送水ポンプ(90kW)を 4 台更新した。						
	目標	更新台数:4 台					評価
次年度の課題と目標							
前年度比で契約電力を 1%削減する。							



基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	3	所管課	秘書広報課
事業名称	公用自動車の更新						
事業の概要							
電気自動車の普及・促進を図るため、公用自動車の電気自動車等への更新を計画的に進める。							
令和6年度	実績						
	公用自動車を電気自動車に 1 台更新した。						
	目標	更新台数:1 台					評価
次年度の課題と目標							
R7 年度はガソリン車 2 台を電気自動車に更新する。【目標 更新台数:2 台】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	3	所管課	環境企画課
事業名称	ZEV普及促進事業費補助事業						
事業の概要							
温室効果ガスの排出削減を目指し、ZEV の普及を促進するため、ZEV・充電設備・V2H充放電設備の導入経費の一部を補助する。							
令和6年度	実績						
	R6 年度から補助制度を開始した。ZEV の交付件数は目標を達成したが、充電設備・V2H 充放設備は申請が無かった。【交付件数:ZEV93 件】						
	目標	交付件数:ZEV70 件、充電設備 10 件、V2H 充放電設備 10 件					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度は充電設備・V2H 充放設備は申請が無かったため、R7 年度はチラシやホームページで制度を周知し、さらなるZEV の普及に取り組む。【目標 交付件数:ZEV70 件、充電設備 10 件、V2H 充放電設備 10 件】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	資産活用推進課
事業名称	市役所庁舎等照明 LED 化事業						
事業の概要							
消費電力の削減および温室効果ガスの排出を抑制するため、本庁舎棟及び議会棟等の LED 化を実施する。							
令和6年度	実績						
	本庁舎棟 1.2.8 階及び議会棟 1 階、市駐車場において、既存照明器具を LED 照明器具に更新した。【更新灯数:1,674 灯】						
	目標	随時実施					評価
次年度の課題と目標							
本庁舎棟 3 階から 6 階において、既存照明器具を LED 照明器具に更新する。【目標 更新灯数:1,250 灯】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	環境企画課
事業名称	熱線遮熱フィルムの活用						
事業の概要							
エネルギー利用の効率化を図るため、熱線遮蔽フィルムに関する情報収集を行うとともに、社会実装に向けた実証実験に協力する。(再掲 5-2-3)							
令和6年度	実績						
	熱線遮蔽フィルムの開発を行う市内ベンチャー企業と窓用遮熱シートの公共施設での実証実験について協議を行ったが、具体的な取組には至らなかった。						
	目標	実施場所:1 か所					評価
次年度の課題と目標							
企業との協議の場を持つよう努め、開発状況に関する情報収集を行う。							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	保育支援課
事業名称	公立保育所の照明の LED 化						
事業の概要							
消費電力の削減および温室効果ガスの排出を抑制するため、各公立保育所の照明の LED 化を実施する。							
令和6年度	実績						
	小倉双葉園保育所、木幡保育所の 2 園において、園舎全ての照明を LED 照明へ更新した。【更新灯数:514 灯】						
	目標	実施園:2 園					評価
次年度の課題と目標							
宇治保育所と西小倉保育所の 2 園において、園舎全ての照明を LED 照明に更新する。【目標 更新灯数:246 灯】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	維持課
事業名称	道路インフラ長寿命化事業						
事業の概要							
消費電力の削減および温室効果ガスの排出を抑制するため、道路照明施設の LED 化を実施する。							
令和6年度	実績						
	黄檗トンネルの道路照明施設の LED 化工事を R6 年度に着手した。R7 年度上半期に完成を予定している。						
	目標	黄檗トンネルの道路照明施設の LED 化(照明器具:119 灯→72 灯)					評価
次年度の課題と目標							
黄檗トンネルの道路照明施設の LED 化工事の早期完成を目指す。岩分第一トンネルおよび岩分第二トンネルの道路照明施設については LED 化に向けた検討を行う。							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	住宅課
事業名称	市営住宅共用部照明の LED 化						
事業の概要							
消費電力の削減および温室効果ガスの排出を抑制するため、市営住宅の共用部分の照明の LED 化を、外壁改修工事のタイミングに合わせて実施する。							
令和6年度	実績						
	榎島吹前市営住宅 7 棟の共用部分の照明を、外壁改修工事に合わせて LED 化を実施した。 【LED 化済み住棟:25.9%(7 棟/27 棟)】						
	目標	市営住宅(マンションタイプ)共用部分照明の LED 化済み住棟:25.9%(7 棟/27 棟)					評価
次年度の課題と目標							
榎島吹前市営住宅 9 棟の共用部分の照明の LED 化を、外壁改修工事に合わせて実施する。 【目標 共用部分照明の LED 化済み住棟:29.6%(8 棟/27 棟)】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	公園緑地課
事業名称	公園照明 LED 化事業						
事業の概要							
消費電力の削減および温室効果ガスの排出を抑制するため、市内の公園にある公園灯を LED 化を実施する。							
令和6年度	実績						
	市内の公園にある公園灯を LED に更新した。 【更新箇所数:市内公園、緑地の LED 化 188 か所、西宇治公園テニスコートほか 2 か所】						
	目標	更新灯数:公園灯 231 灯					評価
次年度の課題と目標							
有料公園の公園灯について、LED 化を進める。 【目標 更新箇所数:有料公園 3 か所】							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	学校管理課
事業名称	小学校照明 LED 化事業						
事業の概要							
児童・生徒の学習環境の維持向上及び学校施設の脱炭素化を進めるため、照明の LED 化を実施する。							
令和6年度	実績						
	5 校分の照明を LED 照明に更新した。【更新灯数 3,200 台】						
	目標	R6 年度をもって全小学校(統合予定校を除く)の LED 化を完了させる。					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度で完了した。							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	学校管理課
事業名称	中学校照明 LED 化事業						
事業の概要							
児童・生徒の学習環境の維持向上及び学校施設の脱炭素化を進めるため、照明の LED 化を実施する。							
令和6年度	実績						
	3 校分の照明を LED 照明に更新した。【更新灯数 2,000 台】						
	目標	R6 年度をもって全中学校(統合予定校を除く)の LED 化を完了させる。					評価
次年度の課題と目標							
R6年度で完了した。							

基本目標	1	施策の方針	3	基本施策	4	所管課	生涯学習課
事業名称	生涯学習センター・公民館の照明設備の LED 化						
事業の概要							
消費電力の削減および温室効果ガスの排出を抑制するため、生涯学習センターや公民館における照明設備について、随時 LED 化を実施する。							
令和6年度	実績						
	生涯学習センターについては、R7～8 年度中規模改修工事において照明設備の LED 化を実施する予定をしており、R6 年度はその実施設計を行った。公民館については、LED 化工事を行うことができなかった。						
	目標	生涯学習センター改修実施設計にて照明設備の LED 化を具体化する。					評価
次年度の課題と目標							
R8 年度に実施する生涯学習センターの中規模改修工事の際に LED 化を実施する。公民館は、随時 LED 化を進める。							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	秘書広報課
事業名称	エコドライブの普及・啓発						
事業の概要							
省エネルギー行動の普及・促進のため、エコドライブやエコドライブマスターについての情報提供を行い、エコドライブの普及を進める。							
令和6年度	実績						
	公用車の窓口にポスターを掲示し、エコドライブやエコドライブマスターについての情報を周知することで、エコドライブの普及を進めた。						
	目標	公用車の貸出窓口にポスターを掲示し啓発する。					評価
次年度の課題と目標							
エコドライブやエコドライブマスターについての情報提供を継続し、公用車貸出窓口でのポスター掲示を通じてエコドライブの普及を進める。							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	環境管理制度認証登録支援事業費補助事業						
事業の概要							
事業者の環境配慮の取組を促進するため、新たに KES 環境マネジメントシステム・スタンダードを認証取得した事業者を対象に経費の一部を補助する。							
令和6年度	実績						
	ホームページや商工会議所会員事業者に対して、チラシを通じて補助事業を周知したが、申請は無かった。						
	目標	交付件数:10 件					評価
次年度の課題と目標							
新規会員事業者へ制度を周知するため、商工会議所会員事業者への広報や、その他効果的な広報の手法を検討して行う。 【目標 交付件数:5 件】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	エコアクション推進事業						
事業の概要							
家庭の温室効果ガス排出の削減を図るため、全国共通ポイントプログラムである「エコ・アクション・ポイント」を活用し、エコ活動や環境イベントへの参加などにポイントを付与する。ポイントは商品や環境寄付などと交換できる。							
令和6年度	実績						
	環境にやさしい行動に対して、エコ・アクション・ポイントを付与するとともに、イベントで本事業の周知啓発活動を実施した。【登録者数 2,152 人】						
	目標	登録者数:5,000 人					評価
次年度の課題と目標							
目標の登録者数達成に向けて、利用者が気軽に取り組める新規エコアクション項目の設定や SNS を通じた効果的な広報を行う。【目標 登録者数: 10,000 人】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	議会棟における緑のカーテンの設置						
事業の概要							
庁舎の省エネ化を進めるとともに、市民に普及・啓発を図るため、議会棟南側において緑のカーテンを育成する。							
令和6年度	実績						
	eco ット宇治と市民ボランティアである緑のカーテン育成パートナーの協働により、議会棟で緑のカーテンの育成を行った。【実施場所:1 か所】						
	目標	実施場所:1 か所					評価
次年度の課題と目標							
eco ット宇治と市民ボランティアである緑のカーテン育成パートナーの協働により、議会棟で緑のカーテンの育成を行う。 【目標 実施場所:1 か所】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	省エネルギー等に関する取組						
事業の概要							
省エネルギー行動の普及を進めるため、市役所の省エネ・節電の取組を行う。							
令和6年度	実績						
	夏にクールビズ、冬に重ね着を励行し、通年を通して省エネ・節電の取組を行った。						
	目標	夏・冬の取組:年 2 回					評価
次年度の課題と目標							
夏にクールビズ、冬に重ね着を励行する取組を行い、通年を通して省エネ・節電の取組を行う。【目標 夏・冬の取組:年 2 回】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	緑のカーテンの普及啓発						
事業の概要							
緑のカーテンを普及啓発するため、緑のカーテン講習会、イベントでの啓発、ゴーヤの種の配布などを行う。							
令和6年度	実績						
	緑のカーテン講習会を実施し、市公共施設に苗を配付した。【講習会 実施回数:2 回、参加者:44 人、苗を配付した施設数:13 か所】						
	目標	講習会の参加者数:50 人、苗を配付した施設数:13 か所					評価
次年度の課題と目標							
講習会や公共施設へのゴーヤの種や苗の配布を通じて緑のカーテン普及啓発を行う。【目標 講習会の参加者数:50 人、苗を配付した施設数:13 か所】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	家庭用雨水タンク設置事業費補助事業						
事業の概要							
雨水の有効活用、防災意識の向上を目的に、自宅に雨水タンクを設置する人(個人)に対し、経費の一部を補助する。							
令和6年度	実績						
	80 ㎡以上の雨水タンクを新たに購入設置した人に、補助金を交付した。【交付件数:13 件】						
	目標	交付件数:17 件					評価
次年度の課題と目標							
ホームページを通じて効果的に補助制度の広報を行う。【目標 交付件数:17 件】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	クールスポット事業						
事業の概要							
夏季の省エネの取組及び熱中症予防対策のため、市内の公共施設や民間協力施設において、家庭の冷房使用を抑えつつ、誰もが涼しく過ごせる空間を市民に提供する。							
令和6年度	実績						
	市内公共施設及び民間協力施設にクールスポットを設置した。【協力施設数:市公共施設 25 か所、民間施設 2 か所】						
	目標	協力施設数:29 か所					評価
次年度の課題と目標							
市内公共施設及び民間協力施設にクールスポットを設置する。また、ホームページ等を通じて新たなクールスポット協力施設を募る。【目標 協力施設数:29 か所】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	1	所管課	健康づくり推進課
事業名称	クールスポット事業						
事業の概要							
夏季の省エネの取組及び熱中症予防対策のため、市内の公共施設や民間協力施設において、家庭の冷房使用を抑えつつ、誰もが涼しく過ごせる空間を市民に提供する。							
令和6年度	実績						
	市内公共施設及び民間協力施設にクールスポットを設置した。【協力施設数:市公共施設 25 か所、民間施設 2 か所】						
	目標	民間協力施設数:10 か所					評価
次年度の課題と目標							
市内公共施設及び民間施設等にクールスポットを設置し熱中症予防および健康づくりの取組を進める。【目標 民間協力施設数:10 か所】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	2	所管課	環境企画課
事業名称	デコ活の普及促進						
事業の概要							
ゼロカーボン社会に向けて環境省が推進する国民運動「デコ活」の普及を図るため、デコ活アクション(省エネ家電への買い替え、住宅の断熱化、食品ロスの削減など)の周知を図る。							
令和6年度	実績						
	市政だよりコラムでデコ活の概要や取り組み内容を紹介し、市民に周知した。【市政だより掲載:1 回】						
	目標	市政だより掲載:1 回					評価
次年度の課題と目標							
市政だよりコラム欄での掲載の他に、eco ット広報誌での掲載を通じて啓発する。【目標 広報回数:2 回】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	4	所管課	環境企画課
事業名称	地産地消の推進						
事業の概要							
地産地消を推進するため、eco ット宇治と連携し、普及啓発を行う。							
令和6年度	実績						
	小学生と保護者を対象に、野菜の収穫体験や地元農業について学ぶ講座を実施した。温暖化への関心に直結しなかったため、実施は1回のみとした。【参加者:12人】						
	目標	実施回数:2回、参加者数:24人					評価
次年度の課題と目標							
R7年度は温暖化への関心が高まるテーマを検討して実施する。							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	4	所管課	健康づくり推進課
事業名称	食育だよりの発行（再掲 2-1-2）						
事業の概要							
食育啓発のため、毎月 19 日の「食育の日」に合わせ、「食育だより」を発行する。							
令和6年度	実績						
	食育だよりや食育だよりバックナンバーにおいて啓発を行った。						
	目標	発行回数:12 回					評価
次年度の課題と目標							
地産地消や食品ロスも取り入れた食育啓発を行う。【目標 発行回数:12 回】							

基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	5	所管課	環境企画課
事業名称	グリーン購入の推進						
事業の概要							
グリーン購入・調達の推進を図るため、市役所のグリーン購入が進むよう、周知・啓発を行う。							
令和6年度	実績						
	UA 研修(所属長・環境推進員研修)において、各課でグリーン購入に努めるよう啓発を行った。【実施回数:1 回、参加者:118 人】						
	目標	実施回数:1 回					評価
次年度の課題と目標							
研修の際に、各課にグリーン購入に努めるよう啓発を行う。【目標 実施回数:1 回】							



基本目標	1	施策の方針	4	基本施策	5	所管課	会計室
事業名称	用品調達基金のグリーン購入率の向上、活用の推進						
事業の概要							
「低炭素化」の実現のため、本来業務の改善、環境改善につながる取組として、用品調達基金のグリーン購入率の現状の水準を堅持しつつ、さらに改善を目指して前向きに取組み、活用を一層推進する。							
令和6年度	実績						
	基金用品について、グリーン購入法適合品の割合が 83 品中 51 品となっている。現在、追加購入した 15 品においても 14 品を適合品としており、可能な限り適合品の購入することで、各課の適合品の購入を促進した。						
	目標	購入する基金用品のうち 80%をグリーン購入法適合品とする。					評価
次年度の課題と目標							
グリーン購入法適合品の割合を 80%とするよう契約内容を精査するとともに各課のグリーン購入を進めるため、全庁掲示板において、基金用品でグリーン商品を取り扱っている旨を周知する。							

## 基本目標2 廃棄物ゼロ(ゼロエミッション)を目指す循環型社会の推進

基本目標	2	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	職員厚生課
事業名称	市役所食堂での盛り付けの工夫						
事業の概要							
環境負荷の低減を図るため、ご飯の盛り付けをセルフとし、食品ロスの削減に取り組む。							
令和6年度	実績						
	各々にご飯を盛り付けてもらうことで、食品ロスを削減した。						
	目標	食品ロスの削減					評価
次年度の課題と目標							
ご飯とみそ汁のセルフでの盛りつけを継続する。							

基本目標	2	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	まち美化推進課
事業名称	フードドライブ						
事業の概要							
食品ロスの削減を目的にイベント時に、家庭などで余っている未使用の食品を集め、NPO 法人を通じて、支援団体や福祉施設などに無償で提供する。							
令和6年度	実績						
	イベント実施時だけでなく、通年実施に向け、計画を作成した。						
	目標	通年実施の検討					評価
次年度の課題と目標							
フードドライブの通年実施に向け、関係機関と調整を進める。							

基本目標	2	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	善法青少年センター
事業名称	出前講座を活用した脱出ゲーム						
事業の概要							
食品ロスやごみの減量の啓発のため、まち美化推進課の出前講座を活用し、脱出ゲームを行う。							
令和6年度	実績						
	子ども向け企画において、まち美化推進課の出前講座を活用し、脱出ゲームを行った。遊びながら食品ロスやごみの減量について学ぶことができた。【参加者:30人】						
	目標	参加者:27人					評価
次年度の課題と目標							
R6年度で出前講座による脱出ゲームは終了となるため、R7年度については代替事業を実施する。							

基本目標	2	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	健康づくり推進課
事業名称	食育だよりの発行（再掲 1-4-4）						
事業の概要							
食育啓発のため、毎月 19 日の「食育の日」に合わせ、「食育だより」を発行する。							
令和6年度	実績						
	食育だよりや食育だよりバックナンバーにおいて啓発を行った。						
	目標	発行回数:12 回					評価
次年度の課題と目標							
地産地消や食品ロスも取り入れた食育啓発を行う。【目標 発行回数:12 回】							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	中央図書館
事業名称	図書館資料の修理						
事業の概要							
ごみの発生を抑制するため、利用者による汚損・破損が生じた図書館資料について、修理を行い、資料の保存と継続的な利用を図る。							
令和6年度	実績						
	ボランティアサークルによる汚破損等資料の修理作業に加え、汚破損箇所のある資料には、シールを貼るなどして利用者に周知した。修復可能な資料は可能な範囲で修理を行い、再度利用した。						
	目標	可能な範囲で修理を行い、再度利用できるようにする。					評価
次年度の課題と目標							
落書きや水濡れなど状態が酷い資料においては、修理が困難なため除籍せざるを得ない。そのため利用者には資料を大切に扱うように改めて周知する。							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	まち美化推進課
事業名称	海外リユース事業						
事業の概要							
ごみの発生抑制、再使用を市民と協同で取り組むため、使わなくなった状態の良いかばん、くつ、ぬいぐるみ、衣類などを集め、海外で再使用してもらう取組を行う。							
令和6年度	実績						
	海外リユースの回収箱の新設に向け、市内公共施設(2 か所)と調整した。						
	目標	新拠点の新設検討					評価
次年度の課題と目標							
新設拠点の運用を開始し、利用が進むよう周知する。【目標 新拠点数:2 か所】							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	長寿生きがい課
事業名称	介護用品リサイクル事業						
事業の概要							
介護用品のリサイクルを進めるため、市民等から寄付を受けた福祉用具(特殊寝台、車いす、入浴用車いす、エアーマット)を在宅ねたきり者等に貸与する。							
令和6年度	実績						
	市民等から寄付を受けた福祉用具を必要とする方に貸与した。【貸出台数:特殊寝台 15 台、車いす 2 台】						
	目標	特殊寝台:20 台、車いす:15 台					評価
次年度の課題と目標							
不要となった介護用品の再利用を推進するため、事業の周知を図る。 【目標 貸出台数:特殊寝台:20 台、車いす:10 台】							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	中央図書館
事業名称	リサイクル市の開催						
事業の概要							
図書館で除籍した再利用が可能な資料(図書・雑誌)等を有効活用するために、リサイクル市を実施し、市民に無料で資料を提供する。							
令和6年度	実績						
	除籍した図書・雑誌のうち再利用が可能な資料を市民に無料で提供し資源を有効利用した。また寄贈書のうち、図書館で受け入れしなかった図書についても市民に提供した。【実施回数:1 回、提供冊数:4,106 冊】						
	目標	実施回数:1 回					評価
次年度の課題と目標							
図書館で除籍した再利用が可能な資料(図書・雑誌)等を有効活用するために、リサイクル市を実施し、市民に無料で資料を提供する。【目標 実施回数:1 回】							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	西宇治図書館
事業名称	夏休みリサイクル工作教室・大人のリサイクル工作						
事業の概要							
城南衛生管理組合の協力でイベントを実施し、廃ガラスや古布を使って風鈴やタペストリーの作成を行う。また、リサイクルの仕組みやごみの分別方法などを講師から学ぶ環境学習を取り入れる。							
令和6年度	実績						
	城南衛生管理組合の協力でイベントを実施し、廃ガラスを使った絵画やリサイクル生地を使ったブローチを作成した。また、リサイクルの仕組みやごみの分別方法などを講師から学び、環境学習に役立てることができた。						
	目標	夏休みリサイクル工作教室:1 回、大人のリサイクル工作:1 回					評価
次年度の課題と目標							
市民に環境への関心を持ってもらうために、小学生向けと大人向けにリサイクル工作教室を行う。【目標 小学生向け教室:1 回、大人向け教室:1 回】							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	まち美化推進課
事業名称	ごみの適正処理の推進						
事業の概要							
ごみの分別を徹底し、減量、再資源化を推進する。また、効率的かつ安定的なごみ処理システムの構築に努め、美化活動の啓発、支援などを行い、不法投棄や資源物の持ち去りなどの違法行為を防止するため監視を行う。							
令和6年度	実績						
	不法投棄や資源物の持ち去り行為の防止に向け、青色灯防犯パトロールを実施した。また、持ち去り対策として、期間限定で無料資源収集を実施し、通年実施に向け検討した。【防犯パトロール:31回】						
	目標	防犯パトロールや無料資源収集を実施する。					評価
次年度の課題と目標							
青色灯防犯パトロールの実施するとともに、警察との合同パトロールの実施に向けた調整を行う。また、無料資源収集を通年実施する。【目標 防犯パトロール回数:30回】							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	まち美化推進課
事業名称	3R+Renewable の普及、啓発						
事業の概要							
3R の普及啓発を推進する。また、拠点回収及びイベント等を活用し、再資源化を推進する。							
令和6年度	実績						
	まち美化推進課主催のイベントの実施や、関係課主催のイベントへの参加を通じ、3R の普及啓発活動を行った。						
	目標	3R の普及啓発					評価
次年度の課題と目標							
各イベントでの啓発を行うなど取組を推進する。【目標 イベント実施・参加数:3 回】							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	まち美化推進課
事業名称	環境教育						
事業の概要							
幼保こども園、小学校、中学校に応じた内容で環境教育を実施し、循環型社会への関心を深める。(再掲 5-1-2)							
令和6年度	実績						
	未来を担う子どもたちに向け、ごみの分別や3R、SDG'sなどの内容で環境教育を実施した。 【実施回数:幼保こども園 31 園、小学校 21 校、中学校 5 校】						
	目標	実施団体の拡充					評価
次年度の課題と目標							
中学校での実施拡充に向け、今後も働きかける。							

基本目標	2	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	まち美化推進課
事業名称	出前講座						
事業の概要							
町内会、自治会及び市民グループへ職員が出向き、ごみの分別や3R の普及・啓発を行い、循環型社会への関心を深める。 (再掲 5-1-3)							
令和6年度	実績						
	各団体のニーズに応じたテーマで実施し、循環型社会への関心を深める機会となった。【実施団体:10 団体】						
	目標	実施団体の拡充					評価
次年度の課題と目標							
実施団体の拡充を図る。【目標 出前講座:10 団体】							

基本目標	2	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	まち美化推進課
事業名称	古紙等集団回収報償金制度						
事業の概要							
地域住民による、古紙類の集団回収などを支援するため、報奨金を交付する。							
令和6年度	実績						
	新聞紙・雑誌・ダンボール・古布などを対象品目として、回収量 1kg 当たり 5 円の報償金を実施団体に交付した。【交付件数:1,035 件】						
	目標	取組の推進					評価
次年度の課題と目標							
古紙の集団回収量は年々減少傾向にあることから、周知啓発を行い、リサイクルの促進を図る。							

基本目標	2	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	まち美化推進課
事業名称	資源物の拠点回収						
事業の概要							
ごみの分別収集を徹底するとともに、拠点回収による分別品目拡大を図る。							
令和6年度	実績						
	資源物の回収拠点の新設に向け、市内公共施設(2 施設)と調整した。						
	目標	新拠点の新設検討					評価
次年度の課題と目標							
新設拠点の運用を開始し、利用が進むよう周知を図る。							

### 基本目標3 安全で安心な暮らしを守る生活環境の保全

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	大気汚染の調査・監視等						
事業の概要							
雨水のイオン分析、簡易測定法による二酸化窒素の測定、土壌等にあるダイオキシン類調査を行う。							
令和6年度	実績						
	雨水のイオン分析、簡易測定法による二酸化窒素の測定、土壌等にあるダイオキシン類調査を行った。 【実施数:雨水のイオン分析1か所×年 3 回、簡易測定法による二酸化窒素の測定 17 か所×年 4 回、土壌等にあるダイオキシン類調査 10 か所×年1回】						
	目標	測定値が環境基準内であること。					評価
次年度の課題と目標							
測定値が環境基準内であること。							

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	騒音・振動の発生源の調査・監視等						
事業の概要							
生活環境騒音、道路交通騒音・振動、鉄道騒音・振動の測定、建設工事や工場、カラオケ店など事業所の騒音・振動に対する法律や条例に基づく指導を行う。							
令和6年度	実績						
	生活環境騒音、道路交通騒音、鉄道騒音の測定を行った。建設工事や工場、カラオケ店など事業所の騒音・振動指導に関しては、相談が入り次第随時実施した。【実施数:生活環境騒音 15 か所、道路交通騒音 13 か所、鉄道騒音 3 か所】						
	目標	測定値が環境基準内であること。					評価
次年度の課題と目標							
測定値が環境基準内であること。							

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	水質の調査・排出源の監視等						
事業の概要							
工場、事業所などへの立入調査や水質測定を行う。家庭への生活排水対策や、工場・事業所への汚染物質の排出削減について啓発を行う。							
令和6年度	実績						
	河川、木幡池、事業所排水の水質測定を行った。 【実施数:中小河川 10 か所×年 4 回、支川 13 か所×年 2 回、自然水系 8 か所×年 1 回、木幡池 14 地点×年 1 回、事業所排水 31 か所】						
	目標	測定値が環境基準内であること。					評価
次年度の課題と目標							
測定値が環境基準内であること。							

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	合併浄化槽の普及・適正な維持管理						
事業の概要							
下水道整備計画外の地域における合併浄化槽の設置促進に向けた補助金を交付し、法定検査において不適正であった浄化槽の管理者へ指導文書を送付する。							
令和6年度	実績						
	合併浄化槽の設置促進に向けた補助金を拡充したが、申請は無かった。						
	目標	水洗化による生活様式の向上や、合併浄化槽普及率の向上により生活環境の改善を目指す。					評価
次年度の課題と目標							
合併浄化槽の設置促進に向けた補助金の交付を行うことで、生活環境の改善を目指す。							

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	道路建設課
事業名称	渋滞解消に寄与する道路整備						
事業の概要							
道路や交差点の整備や改良により渋滞を緩和し、大気汚染物質の排出削減・騒音・振動の軽減を図る。							
令和6年度	実績						
	渋滞対策に寄与する道路整備事業として、2 路線の工事が完了した。【整備数:2 路線 宇治白川線道路改良事業(左折レーン整備)、六地藏地区道路整備事業(バイパス道路整備)】						
	目標	工事路線:2 路線					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度で事業が完了した。							

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	維持課
事業名称	道路維持修繕事業						
事業の概要							
植樹帯や高機能舗装の導入、舗装面の段差解消による騒音・振動の軽減を図る。							
令和6年度	実績						
	植樹帯や高機能舗装の導入、舗装面の段差解消といった騒音・振動の軽減策を実施した。						
	目標	道路の適切な維持管理					評価
次年度の課題と目標							
道路の適切な維持管理を行う。							



基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	開発指導課
事業名称	開発指導事務						
事業の概要							
開発事業者と協議し、道路や交差点の整備、改良により渋滞を緩和し、大気汚染物質の排出削減、騒音、振動の軽減を図る。 また、水質汚濁防止や河川・排水路の改修など、適正な管理に努めるよう、指導する。							
令和6年度	実績						
	宇治市開発事業ガイドライン等に基づき、開発事業者と事前に協議を行い、道路幅員、水質汚濁防止、河川・排水路の改修など、適正な管理について指導を行い、協力を求めた。						
	目標	開発事業者と事前に協議を行い、良好な居住環境の整備に努めるよう指導する。					評価
次年度の課題と目標							
宇治市開発事業ガイドライン等に基づき、開発事業者と事前に協議を行い、良好な居住環境の整備に努める。							

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	配水課
事業名称	基準に合致した建設機械の使用について指導						
事業の概要							
建設工事において、法律や条例における騒音・振動基準を順守するように指導を行う。							
令和6年度	実績						
	全ての発注工事において指導を行った。R6 年度の発注工事において法律等に抵触する事案は無かった。						
	目標	全ての発注工事で指導を行う。					評価
次年度の課題と目標							
建設工事における騒音・振動基準の遵守について受注者に指導を行う。							

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	下水道施設保全課
事業名称	基準に合致した建設機械の使用について指導						
事業の概要							
建設工事において、法律や条例における騒音・振動基準を順守するように指導を行う。							
令和6年度	実績						
	全ての発注工事において指導を行った。						
	目標	全ての発注工事で指導を行う。					評価
次年度の課題と目標							
法律や条例を遵守し、全ての発注工事において指導を行う。							

基本目標	3	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	水管理センター
事業名称	より美しく安全な川をつくる						
事業の概要							
東宇治浄化センター放流水の水質測定を実施する。							
令和6年度	実績						
	適切な水処理運転を行うため、水質測定を実施し、水質管理を行った。						
	目標	測定値が排水基準値を超えないこと。					評価
次年度の課題と目標							
水処理運転を行うための工程水質測定を実施し、排水基準値を守る。							

基本目標	3	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	総務課
事業名称	クリーン宇治運動						
事業の概要							
宇治商工会議所を事務局としているクリーン宇治運動推進協議会に常任理事として参加し、宇治市内の美化と緑化を推進するため、年３回の美化清掃期間に市職員で美化清掃に取り組む。							
令和6年度	実績						
	年３回の美化清掃期間に宇治市が受け持つ清掃区域(太陽が丘入口～旧中消防署)の清掃を行った。 【実施回数:3回、参加者数:合計118人】						
	目標	参加者数:合計135人					評価
次年度の課題と目標							
年３回の美化清掃期間に宇治市が受け持つ清掃区域(太陽が丘入口～旧中消防署)を清掃を行う。【目標 実施回数:3回、参加者数:合計135人】							

基本目標	3	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	環境美化啓発活動						
事業の概要							
市民ボランティアと協働で地域の清掃活動を実施する。また、市民ボランティアへのグリーンバスト等の物品貸与やポイ捨て禁止などの啓発看板の提供を行う。							
令和6年度	実績						
	美化重点地域での美化活動を行った。【実施回数:1回】						
	目標	市民や観光客等にポイ捨て抑制の意識を向上させる。					評価
次年度の課題と目標							
市民や観光客等にポイ捨て抑制の意識を向上させる。							

基本目標	3	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	環境企画課
事業名称	不良状態の空き地所有者に対する指導等						
事業の概要							
新規に受け付けた空き地の現地調査を行い、雑草の繁茂している空き地の所有者に文書通知等を行う。また、継続して相談を受けている空き地を定期的に見回り、雑草の繁茂している空き地の所有者に文書通知等を行う。							
令和6年度	実績						
	年2回の一斉調査を行った。【処理率:100%】						
	目標	処理率:100%					評価
次年度の課題と目標							
雑草の繁茂が確認された空き地の所有者に文書通知を行い、処理されるよう助言・指導等を行う。【目標 処理率:100%】							

基本目標	3	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	住宅課
事業名称	空き家等対策関連事業						
事業の概要							
「宇治市空き家等対策計画」に基づき、管理不十分な空き家等の発生を抑止し、安全で安心な暮らしを守るため、空き家等アドバイザーの派遣や空き家情報誌の作成、固定資産税通知に啓発チラシを同封する。							
令和6年度	実績						
	空き家等アドバイザーの派遣、空き家に関する様々な情報を発信する空き家情報誌を発行した。また、固定資産税通知に空き家に関する啓発チラシを同封した。【空き家アドバイザー派遣:11 件、空き家情報誌発行部数:2,500 部、啓発チラシ:73,000 部】						
	目標	空き家アドバイザーの派遣:20 件、空き家情報誌発行部数:2,500 部、固定資産税通知同封啓発チラシ:73,000 部					評価
次年度の課題と目標							
R6 年度は、空き家アドバイザーの派遣実績が目標に届かなかったので、更なる周知を図り、利用者数の増加を目指す。【目標 空き家アドバイザーの派遣:20 件、空き家情報誌発行部数:2,500 部、固定資産税通知同封啓発チラシ:73,000 部】							

基本目標	3	施策の方針	2	基本施策	他	所管課	建設総務課
事業名称	放置自動車等防止対策事業						
事業の概要							
公共の場所の機能の保全及び市民の快適な生活環境の保全を図るため、「宇治市放置自動車等の発生の防止及び適正な処理に関する条例」並びに同施行規則に基づき、路上放置車両の適正処理と再発防止策などを講じる。							
令和6年度	実績						
	R6 年度は 8 台の放置自動車等を発見し、内 3 台は所有者へ連絡・返還を行い、残り 5 台は条例並びに規則に基づき、撤去・保管を行った。						
	目標	路上放置車両の適正処理と再発防止策などに努める。					評価
次年度の課題と目標							
所有者への連絡・返還を行うとともに、条例並びに規則に基づき、撤去・保管を行う。							

基本目標	3	施策の方針	2	基本施策	他	所管課	維持課
事業名称	道路維持修繕事業						
事業の概要							
必要に応じて水路や道路側溝の清掃を行う。							
令和6年度	実績						
	必要に応じて水路や道路側溝の清掃を行った。						
	目標	道路の適正な維持管理					評価
次年度の課題と目標							
道路の適正な維持管理を行う。							

基本目標	3	施策の方針	2	基本施策	他	所管課	交通政策課
事業名称	自転車等駐車場管理事業						
事業の概要							
市内 14 駅中 11 駅前周辺に 16 か所の市営自転車等駐車場を設置・運営することにより、駅周辺道路等の駐車秩序の確立や、利用者の利便性の向上を図る。							
令和6年度	実績						
	16 か所の自転車等駐車場を管理運営し、駐車秩序や利便性の向上を図ることで、放置自転車の防止に努めた。【放置自転車撤去台数:91 台】						
	目標	放置自転車撤去台数:100 台以下					評価
次年度の課題と目標							
施設の老朽化の問題や利用者ニーズなどを踏まえつつ、利便性の向上や施設規模の適正化を図る。【目標 放置自転車撤去台数:100 台以下】							

基本目標	3	施策の方針	2	基本施策	他	所管課	交通政策課
事業名称	自転車放置防止対策事業						
事業の概要							
市内 14 駅前周辺を自転車放置禁止区域に指定し、放置自転車に対する指導及び撤去を行い、快適な歩行空間を確保する。							
令和6年度	実績						
	放置自転車に対して適正指導を行い、撤去した。【放置自転車撤去台数:91 台】						
	目標	放置自転車撤去台数:100 台以下					評価
次年度の課題と目標							
啓発の強化や放置自転車の撤去等による取り締まりにより自転車の駐車秩序の確保に向けた取組を進める。【目標 放置自転車撤去台数:100 台以下】							

## 基本目標 4 自然、文化、人が共生する豊かな都市環境の保全

基本目標	4	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	農林茶業課
事業名称	アライグマ及びヌートリア防除事業						
事業の概要							
アライグマ・ヌートリアによる農業被害・生活環境被害を防止するために必要な捕獲・措置を行う。							
令和6年度	実績						
	アライグマ・ヌートリアによる農業被害・生活環境被害を防止するために捕獲・措置を行った。【アライグマ捕獲:57 頭、殺処分:48 頭】						
	目標	アライグマ・ヌートリアによる農業被害額の削減に努める。					評価
次年度の課題と目標							
アライグマ・ヌートリアによる農業被害・生活環境被害を防止するために必要な捕獲・措置を行う。							

基本目標	4	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	外来生物に関する情報提供						
事業の概要							
発見時に適切な対応ができるよう、外来生物に関する習性等について、国・京都府と情報を共有する。また、ホームページ等を通じて市民への情報発信を行う。							
令和6年度	実績						
	クビアカツヤカミキリ等の外来生物について、ホームページを通じて市民への情報発信を行った。						
	目標	国・京都府と情報共有を行い、市民への情報発信を行う。					評価
次年度の課題と目標							
国・京都府と情報共有を行い、ホームページを通じて市民への情報発信を行う。							

基本目標	4	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	開発指導課
事業名称	開発指導事務						
事業の概要							
周辺環境を考慮し生態系の保全に配慮するよう、開発事業者に指導する。							
令和6年度	実績						
	宇治市開発事業ガイドライン等に基づき、開発事業者と事前に協議を行い、周辺環境を考慮し生態系の保全に配慮するよう指導し、協力を求めた。						
	目標	開発事業者と事前に協議を行い、良好な居住環境の整備に努めるよう指導する。					評価
次年度の課題と目標							
宇治市開発事業ガイドライン等に基づき、開発事業者と事前に協議を行い、良好な居住環境の整備に努める。							

基本目標	4	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	公園緑地課
事業名称	京都府の条例に基づく緑化促進						
事業の概要							
京都府地球温暖化対策条例に基づく建築物等緑化促進制度について、申請者から提出された書類の審査及び現地調査を行い、義務付けられた緑化が適正に行われているか確認する。							
令和6年度	実績						
	京都府条例に基づき、申請者から提出された書類について、審査及び現地調査を行い、義務付けられた緑化が適正に行われているか、確認した。【申請に対する実施率:100%】						
	目標	申請に対する実施率:100%					評価
次年度の課題と目標							
京都府条例に基づき、申請者から提出された書類について、審査及び現地調査を行い、義務付けられた緑化が適正に行われているか、確認する。【目標 申請に対する実施率 100%】							

基本目標	4	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	生涯学習課
事業名称	総合野外活動センター管理運営費						
事業の概要							
「自然とのふれあい、自然のなかでの交流」をテーマに、野外活動に関する事業を通じて、青少年の豊かな感性を育むとともに、市民のふれあいの場を提供し、生涯学習を推進する。							
令和6年度	実績						
	笠取地域の自然や文化資源、環境資源を活用した総合野外活動センターならではのイベントやプログラムなどを通じて、自然環境保護の意識を啓発した。【施設利用人数:96,868 人】						
	目標	施設利用人数:93,000 人					評価
次年度の課題と目標							
笠取地域の自然や文化資源、環境資源を活用した総合野外活動センターならではのイベントやプログラムなどを通じて、自然環境保護の意識を啓発する。【目標 施設利用人数:107,000 人】							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	観光振興課
事業名称	宇治川周辺の憩いの提供と美しい景観づくり						
事業の概要							
大吉山や宇治川周辺の美化など、良好な環境維持に努めるとともに、ベンチ等の休憩施設をはじめとした環境整備に取り組む。							
令和6年度	実績						
	観光地における清掃や草木の剪定などを行った。						
	目標	観光地の環境維持と整備に努める。					評価
次年度の課題と目標							
観光地の環境維持と整備に努める。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	文化スポーツ課
事業名称	宇治田楽まつり						
事業の概要							
源氏ろまん事業の一つとして、平安時代の民俗芸能である田楽を市民のまつりとして復活、10 月第 3 土曜日に府立宇治公園にて開催する。							
令和6年度	実績						
	R6 年 10 月 19 日(土)に(雨天のため会場が府立宇治公園から変更)文化会館での実施となったが、例年どおり、のぼりや交通規制告知看板を設置し、開催を告知した。						
	目標	都市環境に配慮する。					評価
次年度の課題と目標							
広告物等について歴史まちづくり推進課と協議し、都市環境に配慮する。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	観光振興課
事業名称	お茶に関する伝統行事の啓発						
事業の概要							
宇治茶まつりや献茶、萬福寺での全国煎茶道大会など、市内で行われるお茶に関する伝統行事の啓発や宇治茶文化の情報発信を行う。							
令和6年度	実績						
	市内で行われるお茶に関する行事の啓発や情報発信を行った。						
	目標	市内で行われるお茶に関する伝統行事の啓発や宇治茶文化の情報発信を行う。					評価
次年度の課題と目標							
市内で行われるお茶に関する伝統行事の啓発や宇治茶文化の情報発信を行う。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	観光振興課
事業名称	伝統行事の継承と活用						
事業の概要							
宇治川の鶺鴒やあがた祭りなどの宇治の伝統行事を継承しながらその広報も行い、参加者の増加につなげる。							
令和6年度	実績						
	宇治市観光協会が実施する鶺鴒事業やあがた祭りの安全対策事業への補助を行った。						
	目標	伝統行事の継承の促進と魅力発信に努める。					評価
次年度の課題と目標							
伝統行事の継承を促し、魅力を発信する。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	観光振興課
事業名称	豊富な歴史遺産との連携						
事業の概要							
萬福寺や三室戸寺等の社寺をはじめとした、多数の有形・無形の文化財が持つそれぞれの特徴や歴史、ストーリーを活かした観光振興や周遊性を高める広域的な取組を推進する。							
令和6年度	実績						
	萬福寺で開催された黄檗エンジョイフェスタで、広報等の協力を行い、黄檗地域のにぎわい創出の効果があつた。						
	目標	社寺が持つ特徴や歴史、ストーリーを活かした観光振興や周遊性を高める広域的な取組を推進する。					評価
次年度の課題と目標							
周遊性を高める広域的な取組を推進するため、周遊マップ等の作成や情報発信を行う。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	歴史まちづくり推進課
事業名称	都市景観形成対策事業						
事業の概要							
歴史・文化や景観を守り育てるまちづくりを進めるため、景観計画に基づく景観誘導や景観計画重点区域内での景観形成助成などにより良好な景観の保全を図る。							
令和6年度	実績						
	建築物の新築時等に景観計画に基づき景観誘導を図るとともに、より良い景観を形成する建築物等の改修工事に対して交付金を交付した。【交付件数:1 件】						
	目標	景観計画に基づき、適切な景観誘導を行う。					評価
次年度の課題と目標							
良好な景観の形成に向けて、市民や事業者へ制度の周知を図るとともに、景観形成助成の積極的な活用の促進し、景観重要建造物の指定に向けて所有者と協議を進める。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	歴史まちづくり推進課
事業名称	歴史的風致の維持向上に資する事業の実施						
事業の概要							
歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的風致の認知を広げるための事業、宇治茶や地域の伝統産業の継承に関する事業、歴史・文化遺産に関する事業、景観に関する事業、観光振興に関する事業などを実施する。							
令和6年度	実績						
	ホームページなどで情報発信を行い、宇治茶に関しては茶園への補助や品質向上に向けた取組を支援した。文化財の保存や修理に関しては、所有者と協議を行い補助を行った。景観に関しては、建物修景への支援や屋外広告物の整備に対して助成金を交付した。【交付件数:1 件】						
	目標	歴史的風致維持向上計画に基づき、歴史的風致の維持向上を図る。					評価
次年度の課題と目標							
歴史的風致維持向上計画のソフト事業の展開のさせ方、他の事業との連携の仕方が課題となっている。また、茶栽培の後継者育成については、検討の余地があると考えられる。R7 年度も事業に取り組み、歴史的風致の維持向上を図る。							



基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	歴史まちづくり推進課
事業名称	文化的景観保存事業						
事業の概要							
重要文化的景観「宇治の文化的景観」を継承するための各種取組を実施する。							
令和6年度	実績						
	重要文化的景観の「重要な構成要素」である建物の修理事業に補助金を交付した。【交付件数:1 件】						
	目標	交付件数:1 件					評価
次年度の課題と目標							
「重要な構成要素」である建物の修理であり、補助事業であるため申請者との調整が非常に重要である。 【目標 交付件数:1 件以上】							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	博物館管理課
事業名称	源氏物語ミュージアム企画展示費・特別企画展示費 講座等開催費						
事業の概要							
「源氏物語」や平安時代の歴史や文化に親しめる企画展示を実施するとともに、講座等教育普及事業を実施する。							
令和6年度	実績						
	特別企画展や企画展のほか、連続講座や入門講座などの教育普及事業を実施した。【特別企画展:1回、企画展:4回、連続講座:10回、入門講座:9回】						
	目標	展覧会や講座等を通じた環境保全への啓発					評価
次年度の課題と目標							
展覧会や講座等を通じて環境保全の啓発を行う。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	博物館管理課
事業名称	歴史資料館展示活動費 教育普及活動費						
事業の概要							
宇治の歴史や文化に関する展覧会を実施するとともに、歴史講座や歴史資料を活用した小学校への出前授業などの教育普及事業を実施する。							
令和6年度	実績						
	企画展のほか、外部講師による歴史講座や展覧会関連事業、出前授業などの教育普及事業を実施した。【企画展:5回、外部講師による歴史講座:1回】						
	目標	展覧会や講座等を通じた環境保全への啓発					評価
次年度の課題と目標							
展覧会や講座等を通じて環境保全の啓発を行う。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	歴史まちづくり推進課
事業名称	屋外広告物許可事務						
事業の概要							
宇治市屋外広告物条例に基づき、広告物の面積及び色彩について基準を設けることで、宇治市の歴史・文化と調和した景観の保全を図る。							
令和6年度	実績						
	宇治市屋外広告物条例の基準に基づき、屋外広告物掲出に係る許可事務を行った。						
	目標	条例に基づき、屋外広告物掲出に係る許可事務を行う。					評価
次年度の課題と目標							
条例に基づき、屋外広告物掲出に係る事務を行う。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	歴史まちづくり推進課
事業名称	違反広告物除却推進事業						
事業の概要							
禁止区域や禁止物件に掲出されている簡易除却できるはり紙・はり札・立看板などの違反広告物を除却することで、宇治市の歴史・文化と調和した景観の保全を図る。							
令和6年度	実績						
	関係機関と共に違反広告物一斉撤去を 1 回実施し、はり紙・はり札等 4 枚の除却を行った。						
	目標	年に 1 回関係機関と共に違反広告物の一斉撤去を実施する。					評価
次年度の課題と目標							
年数を重ねるごとに違反広告物が減少しており、効果があることから、簡易除却を行う。【目標 実施回数:1 回】							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	農林茶業課
事業名称	緑の募金並びに地域緑化推進事業						
事業の概要							
市内企業や団体等からいただいた緑の募金を原資に、森林及び市街地内において、地域緑化推進事業(植樹事業)に取り組む。							
令和6年度	実績						
	緑の募金を 179,382 円回収し、地域緑化推進事業にて 80,000 円分の植樹を行った。						
	目標	緑の募金を昨年同様額(約 160,000 円)が集まるよう、募金の周知・案内に努める。					評価
次年度の課題と目標							
緑の募金が集まるよう周知・案内する。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	維持課
事業名称	道路維持修繕事業						
事業の概要							
歩道の緑化や、街路樹の適切な管理により木陰を創出する。							
令和6年度	実績						
	歩道の緑化や、街路樹の適切な管理により木陰を創出した。枯損などの異常や巨木化した街路樹の伐採や植替えの実施。また、定期的な剪定を行った。						
	目標	道路の適切な維持管理					評価
次年度の課題と目標							
街路樹の成長に伴う巨木化や老朽化が進行しているものがあり、周辺環境に影響のない範囲で当該樹木の伐採や植替えを実施し適切な維持管理を行う。							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	公園緑地課
事業名称	名木百選保全						
事業の概要							
宇治市の名木の保全ため、市内を東部、西部、山間部のエリアに分け、毎年 1 エリアずつ調査・診断を行う。必要に応じて、所有者に結果を通知し、助言を行う。処置が必要な場合には申請に基づき補助金を交付する。							
令和6年度	実績						
	東部エリアの調査・診断を実施し、保全のために必要な助言を行った。【名木の本数:83 本】						
	目標	名木の本数:83 本					評価
次年度の課題と目標							
現在選定している名木を維持するため、所有者からの相談等に応じて保全のために必要な助言を行う。【目標 名木の本数:83 本】							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	公園緑地課	
事業名称	緑化啓発							
事業の概要								
市民の「みどり」を守り育てる意識の高揚を図るため、春の「みどりの月間」の「緑のウォークラリー」を中心とした緑化啓発事業を展開する。								
令和6年度	実績							
	「緑のウォークラリー」を実施するとともに、宇治市緑化ボランティア「みどりの会」が植物公園で展示を行い、緑化啓発活動を行った。 【緑のウォークラリーの参加者数:1,700 人】							
	目標	緑のウォークラリーの参加者数:3,000 人					評価	C
	次年度の課題と目標							
ウォークラリーではゴール地点の追加や景品の種類を増やすなど工夫して参加者の増加を目指す。また、展示会では開催回数を増やすことで、緑化啓発に取り組む。 【目標 緑のウォークラリー参加者数:2,000 人】								

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	公園緑地課
事業名称	みどりのボランティア推進事業						
事業の概要							
市民が園芸の知識及び技術などを学びながら、魅力あふれる植物公園づくりを協働で行うとともに、そこで得た知識・技術を活かして地域の公共施設・公共空地の緑化・美化を進め、みどりのボランティアリーダーを育成する。							
令和6年度	実績						
	「緑のボランティア養成講座」修了生が学んだ知識及び技術を活かして、植物公園をはじめ、西宇治公園、黄檗公園、市役所前で花壇管理を行ったほか、植物公園で苗作り、花壇管理、イベント協力などの活動を行った。【延べ活動人数:1,203 人】						
	目標	延べ活動人数:1,196 人					評価
次年度の課題と目標							
ボランティア活動の幅を広げる手法等を検討する。							
【目標 緑のボランティア 延べ活動人数:1,196 人】							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	公園緑地課
事業名称	まちかどふれあい花だん推進事業						
事業の概要							
市民が日常生活の関わりの中で、自らの意思と手法により身近な地域の環境美化に努め、ゆとりとうるおいのある生活空間を創造するため、公園や歩道などの一部をボランティア団体等の活動により、花及び木を植えて花だん化する。							
令和6年度	実績						
	町内会、喜老会及びまちの美化・緑化活動をしているボランティア団体を対象に、花だん管理に必要な花苗・肥料などの支給を行った。【花だん箇所数:59 か所（R6 年度末時点）】						
	目標	花だん箇所数:60 か所					評価
次年度の課題と目標							
活動の概要や状況を周知して、活動をより多くの団体等に知ってもらう。【目標 花だん:59 か所】							

基本目標	4	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	開発指導課
事業名称	開発指導事務						
事業の概要							
無秩序な開発事業を防止し、良好な居住環境の整備及び景観の形成を図るため、開発事業者に対し、公園や緑地などの整備や事業所敷地内の緑化を推進するよう、適正に指導する。							
令和6年度	実績						
	宇治市開発事業ガイドライン等に基づき、開発事業者と事前に協議を行い、公園や緑地などの整備や事業所敷地内の緑化推進について指導を行い、協力を求めた。						
	目標	開発事業者と事前に協議を行い、良好な居住環境の整備に努めるよう指導する。					評価
次年度の課題と目標							
宇治市開発事業ガイドライン等に基づき、開発事業者と事前に協議を行い、良好な居住環境の整備に努める。							

基本目標	4	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	資産活用推進課
事業名称	市有林造林事業						
事業の概要							
市有林の健全な状態を保つため、森林組合に事業委託し、間伐等による整備を行う。							
令和6年度	実績						
	市有林の健全な状態を保つため、森林組合に事業委託し、間伐等による整備を行った。【実施面積:1.1ha】						
	目標	実施面積:1.1ha					評価
次年度の課題と目標							
市有林の健全な状態を保つため、森林組合に事業委託し、間伐等による整備を行う。【目標 実施面積:0.86ha】							

基本目標	4	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	農林茶業課
事業名称	森林適正整備推進事業(緑の公共事業)						
事業の概要							
林木の健全な成長を促進することを目的に実施する間伐及び間伐材等の搬出に対して経費の一部を補助する。							
令和6年度	実績						
	材木の健全な成長を促進するための間伐及び間伐材の搬出に対して補助を行った。 【実施面積:1.1ha】						
	目標	森林組合と連携し、市有林及び私有林の間伐推進に努める。					評価
次年度の課題と目標							
間伐を推進することで、森林や材木の健全な成長を促す。							

基本目標	4	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	農林茶業課
事業名称	森林病虫害等防除事業						
事業の概要							
天ヶ瀬森林公園等においてナラ枯れ、松枯れ対策として森林病虫害の防除事業を行う。							
令和6年度	実績						
	松枯れ対策にて薬剤 289 本を松 60 本に樹幹注入、ナラ枯れ対策にて薬剤 25 m <sup>3</sup> をコナラ 16 本に薬剤塗布を行った。						
	目標	ナラ枯れ、松枯れの防除のために毎年行う。					評価
次年度の課題と目標							
天ヶ瀬森林公園等においてナラ枯れ、松枯れ対策として森林病虫害の防除事業を行う。							

基本目標	4	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	農林茶業課
事業名称	森林保全地域連携活動事業費						
事業の概要							
森林施業の省力化のための森林施業路の開設に係る経費の一部を補助する。また、林縁部にある民家等に倒れる危険性のある立木などの伐採費用の一部を補助する。また、危険木・風倒木の処理で防災減災に努める。							
令和6年度	実績						
	危険木の伐採に係る経費の一部補助金を交付した。また、菟道逃谷における風倒木処理事業を実施した。【危険木伐採に係る補助金交付件数:5 件、風倒木処理面積:0.68ha】						
	目標	危険木の伐採にかかる経費の一部の補助については、活用されるよう、周知案内を行う。					評価
次年度の課題と目標							
補助事業が積極的に活用されるよう、周知・案内を行う。							

基本目標	4	施策の方針	3	基本施策	1	所管課	農林茶業課
事業名称	森林経営管理運営費						
事業の概要							
宇治市内における私有林・人工林を対象に、所有者の意向を確認し、森林の現況調査等を行い森林整備を実施する。							
令和6年度	実績						
	炭山地区の当該林班において意向調査、現況調査を実施し、集積計画を策定した。						
	目標	森林経営管理制度の運用を進めるため、森林所有者の意向調査を実施する。					評価
次年度の課題と目標							
笠取地区の 3 林班において意向調査、現況調査、集積計画の策定に取り組む。							

基本目標	4	施策の方針	3	基本施策	2	所管課	農林茶業課
事業名称	公共施設内木質化促進事業						
事業の概要							
京都府豊かな森を育てる府民税市町村交付金・森林環境譲与税を活用し、公共施設内において京都府内産木材の利用促進に取り組む。							
令和6年度	実績						
	公園緑地課所管の公園で京都府内産木材を活用した。【活用内容 市内公園・植物公園:ベンチ補修用 560 枚、植物公園:机天板用、展示台枠用等各種木材、黄檗公園体育館:下駄箱 7 台】						
	目標	毎年、木質化事業を実施するために周知・案内を行う。					評価
次年度の課題と目標							
公園緑地課、生涯学習課、学校改革推進課にて京都府豊かな森を育てる府民税市町村交付金を活用し、市内公園、宇治市総合野外活動センター、宇治西小倉学園において府内産木材の利用を進める。							

基本目標	4	施策の方針	3	基本施策	2	所管課	公園緑地課
事業名称	公園施設京都府内産木材備品等整備事業（公共施設内木質化促進事業）						
事業の概要							
市内の公園や植物公園のベンチ、黄檗公園の下駄箱などに京都府内産木材を活用し、京都府内産木材の利用拡大を図るとともに、市民が京都府内産木材を身近に感じられる機会を創出する。							
令和6年度	実績						
	公園緑地課所管の公園で京都府内産木材を活用した。【活用内容 市内公園・植物公園:ベンチ補修用 560 枚、植物公園:机天板用、展示台枠用等各種木材、黄檗公園体育館:下駄箱 7 台】						
	目標	ベンチ板交換数:600 枚					評価
次年度の課題と目標							
京都府内産の木材を身近に感じてもらい、木のぬくもりやその木を育む山林への愛着を感じてもらうきっかけを創出する。							

基本目標	4	施策の方針	3	基本施策	2	所管課	建築指導課
事業名称	京都府内産木材等の使用基準量適合指導						
事業の概要							
京都府地球温暖化条例に基づき建物規模や利用状況に応じた京都府内産木材等の基準量を使用する義務がある。特定建築物(2,000 ㎡以上)については建築計画に関する届出をしなければならない。							
令和6年度	実績						
	全ての特定建築物(2,000 ㎡以上)について、基準適合を確認した。						
	目標	全ての届出対象について、当該基準適合					評価
次年度の課題と目標							
制度説明を継続し、全ての対象建築物の基準適合を確認することを目指す。							

## 施策推進に際しての横断的視点

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	産業振興課
事業名称	宇治 NEXT(宇治市・宇治商工会議所)連携事業						
事業の概要							
宇治商工会議所報を活用して、KES 補助金制度など環境保全につながる情報を、事業者への情報提供を行う。							
令和6年度	実績						
	宇治商工会議所報を活用して、KES 補助金制度のチラシを折り込み、事業者への情報提供を行った。 【実施回数:1 回】						
	目標	実施回数:1 回					評価
次年度の課題と目標							
情報提供の機会があれば随時積極的に宇治商工会議所報への折り込みを行う。							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	宇治市地球温暖化対策推進パートナーシップ会議(eco ャット宇治)との協働						
事業の概要							
eco ャット宇治との協働により、省エネ相談、緑のカーテン講習会、イベント、広報誌発行などを行い、地球温暖化対策の普及啓発を進める。							
令和6年度	実績						
	eco ャット宇治との協働により地球温暖化対策の普及啓発を進めるため、講習会、イベントなどを実施した。 【実施回数:環境フェスタ:1 回、その他イベント等:46 回】						
	目標	環境フェスタ:1 回、その他イベント等:45 回					評価
次年度の課題と目標							
会員の高齢化や減少により、事業運営に支障が出ているため、事業の見直しを行い、温暖化防止により効果的な取組に注力できるよう運営の改善を図る。【目標 実施回数:環境フェスタ:1 回、その他イベント等:45 回】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	出前環境学習会						
事業の概要							
次世代を担う子ども達が環境について学ぶ機会を提供するため、小学校に eco ャット宇治メンバーと職員が出向く出前環境学習会を実施する。							
令和6年度	実績						
	「身近な川について学ぼう!」、「わたしたちの環境」をテーマとする学習会を実施した。【実施数:2 校】						
	目標	実施数:2 校					評価
次年度の課題と目標							
eco ャット宇治の高齢化やメンバー減少により依頼に対応できない可能性があり、eco ャット宇治のメンバーのスキルアップや他の機関の講師等の紹介など、体制の構築を図る。【目標 実施数:3回】							



基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	1	所管課	環境企画課
事業名称	京都府立大学地域貢献型特別研究						
事業の概要							
宇治市、福知山市、久御山町を対象とする京都府立大学地域貢献型特別研究「府下自治体の脱炭素化を加速するための調査研究」に参画する。(R6 年～8 年)							
令和6年度	実績						
	「府下自治体の脱炭素化を加速するための調査研究」の一環で、市民対象の脱炭素の意識・行動アンケート調査の調査票作成や送付・回収に協力した。また、事業者対象アンケートの周知等に協力した。【市民アンケート回収率:30%、事業者アンケート回収率:0.3%】						
	目標	市民アンケート回収率:30%					評価
次年度の課題と目標							
市民・事業者アンケートに協力し、京都府立大学が行う分析結果を今後の取組の参考とする。回答率が低かった事業者アンケートについては調査手法の変更を検討する。【目標:アンケート回収率:市民 35%、事業者 10%】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	環境企画課
事業名称	親子で学ぶゼロカーボンツアー						
事業の概要							
小学生及び保護者を対象に、ゼロカーボンに関する先進的な施設の見学を通じて、地球温暖化防止について学習する機会を提供する。							
令和6年度	実績						
	小学校 5・6 年生の親子を対象に、夏休み期間にゼロカーボンに関する勉強会及び先進的な施設の見学を行った。【参加者数:50 人】						
	目標	参加者数:80 人					評価
次年度の課題と目標							
R7 年度は目的地を大阪・関西万博として脱炭素をテーマとしたパビリオンを訪れ、より一層理解を深める場を提供する。市政だよりを通じて広報を行う。【参加者:60 人】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	まち美化推進課
事業名称	環境教育						
事業の概要							
幼保こども園、小学校、中学校に応じた内容で環境教育を実施し、循環型社会への関心を深める。(再掲 2-2-3)							
令和6年度	実績						
	未来を担う子どもたちに向け、ごみの分別や3R、SDG'sなどの内容で環境教育を実施した。 【実施回数:幼保こども園 31 園、小学校 21 校、中学校 5 校】						
	目標	実施団体の拡充					評価
次年度の課題と目標							
中学校での実施拡充に向け、今後も働きかける。							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	交通政策課
事業名称	交通学習の実施						
事業の概要							
公共交通の利用を促進するため、小学生を対象とした交通学習を実施する。							
令和6年度	実績						
	小学生へのバスの乗り方教室を実施した。【実施回数:1 回】						
	目標	依頼に応じて実施					評価
次年度の課題と目標							
小学生へのバスの乗り方教室の実施につながるよう、広報に努める。【目標 実施回数:1 回】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	学校教育課
事業名称	「宇治学」推進事業						
事業の概要							
全小中学校で学ぶ「宇治学」(総合的な学習の時間)の副読本を作成・改訂する。また、学校図書館の関連資料の充実を図り、「宇治学」の総合支援を行う。小学校 4 年生テーマ「発見!!「ふるさと宇治」の自然をつたえよう」							
令和6年度	実績						
	改訂版の発行から 4 か年が経過した「宇治学」副読本及び指導の手引き(小学校 3 年生)、同じく 3 か年が経過した同副読本(中学校 2 年生)を改訂した。						
	目標	「宇治学」副読本及び指導の手引きを改訂する。					評価
次年度の課題と目標							
「宇治学」副読本及び指導の手引きの改訂を行い、「宇治学」の総合支援を行う。							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	学校教育課
事業名称	社会科教育振興事業						
事業の概要							
小学校 3 年生の社会科で使用する副読本を編集・作成・改訂する。その中でごみの分別やゴミ処理の仕組み、3R、宇治市の現状などを学習する。(まち美化推進課と連携したパッカー車出前授業等)							
令和6年度	実績						
	小学校 3 年生の社会科で、ごみの分別やゴミ処理の仕組み、3R、宇治市の現状などを掲載した副読本を用い、環境学習を行った。						
	目標	副読本を活用して、環境学習を行う。					評価
次年度の課題と目標							
社会科の副読本を活用し、環境学習を行う。							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	東宇治図書館
事業名称	環境教育(SDGs の啓発)						
事業の概要							
SDGs をテーマにした出張おはなし会の開催、SDGs の啓発を目的とした図書展示を行う。							
令和6年度	実績						
	SDGs をテーマにした出張おはなし会や、SDGs の啓発を目的とした図書展示、3 館合同のイベントを実施した。 【おはなし会:3 回、図書展示:1 回、3 館合同イベント 1 回】						
	目標	おはなし会:年 3 回、図書展示:各 1 回					評価
次年度の課題と目標							
おはなし会やイベントは対象が限られるため、広く市民に啓発できないのが課題である。R7 年度も SDGs をテーマにした出張おはなし会や図書展示、段ボールを再利用した工作教室を実施し、啓発に取り組む。【目標 おはなし会:3 回、図書展示:2 回、工作教室:1 回】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	2	所管課	河原青少年センター
事業名称	楽しい日「環境学習編」						
事業の概要							
食や環境をテーマにした絵本等を活用した読み聞かせや子どもたちにとって身近な遊び場・運動広場などを利用した環境学習を行う。							
令和6年度	実績						
	夏休み期間を中心に絵本の読み聞かせや環境学習を行った。【参加者:12 人】						
	目標	参加者:20 人					評価
次年度の課題と目標							
読み聞かせと環境学習を夏休み期間中に随時行う。							
【目標 参加者:20 人】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	危機管理室
事業名称	防災出前講座						
事業の概要							
市民の防災意識を高めるため、災害への備えや心構え、自助・共助の必要性などを説明する講座を地域に出向いて行う。気候変動が災害に影響していることや命を優先した避難方法を情報発信する。							
令和6年度	実績						
	災害への備えや心構え、自助・共助の必要性などを説明する講座を地域に出向いて行った。【実施回数:109 回】						
	目標	依頼に応じて実施する。					評価
次年度の課題と目標							
若年層を含め、多世代に向けた働きかけの強化が課題である。依頼に応じて防災出前講座を実施する。【目標 実施回数:110 回】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	危機管理室
事業名称	防災シンポジウム						
事業の概要							
防災・減災の取組を推進するため、京都大学防災研究所の協力を得て、気候変動が災害に与える影響を説明するとともに、防災意識を醸成するシンポジウムを実施する。							
令和6年度	実績						
	京都大学防災研究所の協力を得て、気候変動が災害に与える影響を説明するとともに、防災意識を醸成するシンポジウムを実施した。【実施回数:1回】						
	目標	実施回数:1回					評価
次年度の課題と目標							
気候変動が災害に与える影響を説明するとともに、防災意識を醸成するシンポジウムを実施する。【実施回数:1回】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	環境企画課
事業名称	ゼロカーボンセミナー事業						
事業の概要							
市民、事業者、関連団体などを対象とした、講習会や研修会を実施することにより、脱炭素に関する理解を深め、意識の向上と行動の変容を促す。							
令和6年度	実績						
	商工会議所との共催による事業者向けセミナー、事業者向け出前セミナー、eco ット宇治会員対象研修の他、市職員を対象とする管理職研修、全職員対象オンライン研修を実施した。【実施回数:5 回】						
	目標	実施回数:10 回					評価
次年度の課題と目標							
事業者向けセミナーは参加者数が少なく、周知方法や開催形態の見直しを行う。市民、事業者、関係団体、市職員などを対象としたセミナーを実施する。特に、事業者向けセミナーは出前講座の充実を図り、参加数を増やす。【目標 実施回数:8 回】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	環境企画課
事業名称	出前講座						
事業の概要							
自治会等に eco ット宇治メンバーと職員が出向き、地球温暖化等に関する出前講座を実施する。							
令和6年度	実績						
	城南荘集会所で小型太陽光発電の出前講座を実施し、地域住民の温暖化への意識を高めることができた。【実施回数:1 回、参加者:60 人】						
	目標	実施回数:1 回					評価
次年度の課題と目標							
自治会等の依頼を受けて eco ット宇治が出向き、出前講座を実施する。【目標 実施回数:1 回】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	環境企画課
事業名称	環境展						
事業の概要							
環境月間である 6 月に、環境に関する知識の普及啓発のため、展示、体験コーナーを実施する。							
令和6年度	実績						
	市役所ロビーで、気候変動や省エネグッズのパネル展示や脱炭素関連図書の読書コーナー、省エネ相談などを実施し、来場者の温暖化への関心を高めることができた。【来場者:131 人】						
	目標	来場者:50 人					評価
次年度の課題と目標							
来場者の増加を目指して、プレスリリースや LINE、インスタ配信を行うなど効果的に広報を行う。【目標 来場者:130 人】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	環境企画課
事業名称	環境フェスタ						
事業の概要							
eco ット宇治と共同主催で環境フェスタを実施する。							
令和6年度	実績						
	学校・企業・市民団体・eco ット事業者会員が出展し、生涯学習センターで環境フェスタを実施した。ソーラートレインの展示や子ども服の譲渡会などのコーナーがあり、市民に環境保全および省エネの啓発を行った。【来場者:700 人】						
	目標	来場者:500 人					評価
次年度の課題と目標							
R7 年度も 11 月に生涯学習センターで環境フェスタを実施する。eco ットと協働してイベントを周知し、来場者へ環境意識の向上を図る。【目標 来場者:700 人】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	まち美化推進課
事業名称	出前講座						
事業の概要							
町内会、自治会及び市民グループへ職員が出向く出前講座を通じて、ごみの分別、3R を普及・啓発し、循環型社会への関心を深める。(再掲 2-2-3)							
令和6年度	実績						
	各団体のニーズに応じたテーマで実施し、循環型社会への関心を深める機会となった。【実施団体:10 団体】						
	目標	実施団体の拡充					評価
次年度の課題と目標							
実施団体の拡充を図る。【目標 出前講座:10団体】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	生涯学習課
事業名称	生涯学習講座における環境学習の推進						
事業の概要							
各世代に向けて、脱炭素社会や循環型社会などをテーマとした講座やイベントを実施する。							
令和6年度	実績						
	夏休み子ども★わくわくフェアや宇治まなびんぐフェスタのコーナーにて、小学生や全世代に向けて環境学習の場を提供した。						
	目標	講座・イベント数:2					評価
次年度の課題と目標							
今後もイベント等のコーナーにて学習の場を提供する。							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	中央図書館
事業名称	環境月間・地球温暖化対策月間テーマ図書展示						
事業の概要							
毎年6月の環境月間や 12 月の地球温暖化対策月間に、テーマ図書展示による啓発を行う。							
令和6年度	実績						
	6 月の環境月間、12 月の地球温暖化防止月間に、関連する図書展示、3 館合同イベントを実施し、SDGs など環境問題のトピックスを意識した内容で啓発を行った。【図書展示:2回、3館合同イベント:1 回】						
	目標	図書展示:2 回					評価
次年度の課題と目標							
環境問題等に関する図書の展示、収集を行う。【目標 図書展示:2 回】							

基本目標	5	施策の方針	1	基本施策	3	所管課	西宇治図書館
事業名称	環境月間テーマ図書展示						
事業の概要							
毎年 6 月の環境月間にテーマ図書展示を実施し、SDGs など環境問題のトピックスを意識した内容で啓発を行う。また、時代の潮流をとらえた図書資料を可能な範囲で購入するよう努める。							
令和6年度	実績						
	6 月の環境月間に関連してテーマ図書展示や 3 館合同イベントを実施し、SDGs など環境問題のトピックスを意識した内容で啓発を行った。また、環境に関したもので、時代の潮流をとらえた図書資料を可能な範囲で購入した。【図書展示:2回、3館合同イベント:1 回】						
	目標	図書展示:1 回					評価
次年度の課題と目標							
市民に環境への関心を持ってもらうために、環境月間である 6 月に、テーマ図書展示を行い、啓発する。【目標 図書展示:2 回】							

基本目標	5	施策の方針	2	基本施策	1	所管課	政策戦略課
事業名称	地方創生と持続可能な開発目標						
事業の概要							
各施策が経済・社会・環境の総合的取組であることを意識しながら「第2期宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進し、市民をはじめ、各種団体と連携を進める中で、さらなる持続的な発展につなげていく。							
令和6年度	実績						
	幅広い意見を踏まえて、宇治市の特性を活かした「第3期宇治市人口ビジョン、宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定することができた。						
	目標	宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定					評価
次年度の課題と目標							
創生総合戦略の適切な進捗管理に努める。							

基本目標	5	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	環境企画課
事業名称	ホームページや SNS での情報発信						
事業の概要							
ホームページや SNS で情報発信を行う。							
令和6年度	実績						
	温暖化対策について各種補助金の案内を通じてホームページで情報発信を行った。エコ・アクション・ポイントやイベントなどの情報を LINE やInstagram で発信した。【LINE:4 回、Instagram:1 回】						
	目標	LINE:2回、Instagram:1回					評価
次年度の課題と目標							
ホームページでの情報発信に加えて、効果的な手法として、SNS での周知も行う。【目標 LINE:5 回、Instagram:1 回】							

基本目標	5	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	環境企画課
事業名称	デジタル化の推進						
事業の概要							
デジタル技術を活用した施策を推進する。							
令和6年度	実績						
	事業者向けゼロカーボンセミナー、ゼロカーボンツアーのチラシに申込用 QR コードを掲載し、申し込みのオンライン化を進めた。【実施回数:2 回】						
	目標	実施回数:1 回					評価
次年度の課題と目標							
イベントチラシに申込用 QR コードを掲載し、申し込みのオンライン化を進める。【実施回数:2 回】							

基本目標	5	施策の方針	2	基本施策	2	所管課	学校教育課
事業名称	「宇治学」副読本のデジタル化事業						
事業の概要							
宇治市版の副読本をデジタル化し提供する。							
令和6年度	実績						
	小学校 3 年生及び中学校 2 年生用副読本を改訂にあわせてデジタル教材化し、R7 年度よりタブレット端末で活用できるようにした。						
	目標	副読本のデジタル化					評価
次年度の課題と目標							
「宇治学」副読本の改訂にあわせてデジタル教材化を行う。							

基本目標	5	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	環境企画課
事業名称	熱線遮熱フィルムの活用						
事業の概要							
エネルギー利用の効率化を図るため、熱線遮蔽フィルムに関する情報収集を行うとともに、社会実装に向けた実証実験に協力する。(再掲 1-3-4)							
令和6年度	実績						
	熱線遮蔽フィルムの開発を行う市内ベンチャー企業と窓用遮熱シートの公共施設での実証実験について協議を行ったが、具体的な取組には至らなかった。						
	目標	実施場所:1 箇所					評価
次年度の課題と目標							
企業との協議の場を持つよう努め、開発状況に関する情報収集を行う。							

基本目標	5	施策の方針	2	基本施策	3	所管課	環境企画課
事業名称	新たな技術の活用						
事業の概要							
再生可能エネルギーの利用促進を図るため、次世代型太陽光発電などの新技術に関する情報収集を行うとともに、これらの社会実装に向けた取組に協力する。(再掲 1-2-1)							
令和6年度	実績						
	ペロブスカイトの開発を行う市内ベンチャー企業と今後の連携について協議を行ったが、具体的な取組には至らなかった。						
	目標	新たな技術の活用					評価
次年度の課題と目標							
企業との協議の場を持ち、開発状況に関する情報収集を行う。							